

第49回炭素材料学会年会

主催：炭素材料学会

共催：(順不同, 予定) 日本化学会

協賛：(順不同, 予定) エネルギー・資源学会, 応用物理学会, 大阪科学技術センター, 化学工学会, 紙パルプ技術協会, 環境資源工学会, 光化学協会, 高分子学会, 資源・素材学会, 情報処理学会, 触媒学会, 石油学会, 繊維学会, 炭素繊維協会, 電気化学会, 電気学会, 電子情報通信学会, ナノファイバー学会, 日本エネルギー学会, 日本化学繊維協会, 日本吸着学会, 日本金属学会, 日本結晶学会, 日本結晶成長学会, 日本ゴム協会, 日本材料科学会, 日本材料学会, 日本生物工学会, 日本生物物理学会, 日本セラミックス協会, 日本トライボロジー学会, 日本熱測定学会, 日本バイオインフォマティクス学会, 日本バイオマテリアル学会, 日本表面真空学会, 日本ファインセラミックス協会, 日本複合材料学会, 日本分析化学会, 日本水環境学会, 日本薬学会, ニューダイヤモンドフォーラム, バイオメカニズム学会, フラーレン・ナノチューブ・グラフェン学会, プラズマ・核融合学会, 木質炭化学会, 有機合成化学協会

後援：(順不同, 予定) 炭素協会, 日本農芸化学会

会期：2022年12月7日(水)～12月9日(金)

会場：姫路市市民会館

URL:<https://himeji-machishin.jp/toshi/commu/shiminnkaikann/>

〒670-0015 姫路市総社本町112番地

JR「姫路」駅から徒歩:約15分

要旨集発行日：2022年11月30日(水)(WEB要旨のみ。冊子体の配布は行いません)

参加費(要旨集代込)：

事前割引料金(11月10日まで)

炭素材料学会正会員・賛助会員・共催・協賛学協会会員	9,000円
炭素材料学会学生会員・協賛学協会学生会員	4,000円
非会員	18,000円
学生非会員	8,000円

通常料金(11月11日以降:クレジット決済のみ)

炭素材料学会正会員・賛助会員・共催・協賛学協会会員	12,000円
炭素材料学会学生会員・協賛学協会学生会員	5,000円
非会員	25,000円
学生非会員	11,000円

学会最終日(12/9(金))までクレジット決済によるオンライン参加登録が可能です。会場での現金払いによる参加登録はできませんのでご注意ください。

炭素材料学会年会サイト：<http://www.tanso.org/contents/event/conf2022/index.html>

問合せ先：

1.炭素材料学会事務局（※学会への入会、会員登録情報の更新に関するお問い合わせはこちら）

TEL：03-5389-6359E-mail：tanso-post@bunken.co.jp

2.炭素材料学会ヘルプデスク（※年会参加・発表登録に関するお問い合わせはこちら）

〒162-0801 東京都新宿区山吹町 358-5 アカデミーセンター

FAX：03-5227-8632E-mail：tanso-desk@conf.bunken.co.jp

3.宿泊について

学会事務局、準備委員会では宿泊などの斡旋は行いません。

特別講演

12月8日（木）

演者：上原康公益財団法人高輝度光科学研究センター(JASRI)

放射光利用研究基盤センター産業利用・産学連携推進室シニアコーディネーター

題目：放射光産業利用分野における材料解析技術の進展：一炭素材料の解析を例としてー

特別セッション「次元性の拡張による炭素材料の高機能化」

共催：学術変革領域研究（A）「2.5次元物質科学：社会変革に向けた物質科学のパラダイムシフト」

炭素の同素体には、0次元のフラーレン、1次元のカルビン、カーボンナノチューブ、2次元のグラフェン、グラファイト、3次元のダイヤモンドなどがすでに知られていますが、近年、ナノチューブとグラフェンを接続した材料の優れた水素吸蔵能の理論予測や、少しひねって積層させた2層グラフェンの超電導化など、次元を拡張することで新たな機能が発現することが報告されています。本セッションでは、このような次元を拡張した炭素材料を創成する試みやそれらの機能について議論を進めます。このセッションは、共催、協賛学会会員であれば、炭素材料学会の会員以外でも講演することができます。申込時に分野Aを選択ください。多数のご参加をお願いいたします。

インターナショナルセッション

・世界的な新型コロナウイルス感染症の蔓延により、海外研究者の招聘が困難なため、今年はインターナショナルセッションを行いません。

特別セッション「次元性の拡張による炭素材料の高機能化」に多数のご参加をお願いいたします。

学生優秀発表賞・ポスター賞

学生の口頭発表に優秀発表賞、ポスター発表にポスター賞を設けます。

審査申込には、申込時に審査希望である旨のチェックを入れ、「学生オーラル」・「学生ポスター」の選択を行い、発表分野をリストから選んでください。

審査対象の口頭発表申込が発表可能件数より多い場合、発表種別の変更をお願いする場合があります。第2希望としてポスター（審査対象）または一般口頭発表（審査対象外）を選んでください。

なお、学生口頭発表の時間は一般口頭発表と同様、20分（討論10分含む）です。

奮ってご参加ください。

発表について

- ・ 口頭発表は、討論 10 分を含め 20 分です。各自 PC をご持参ください。
- ・ 発表形態（口頭発表・ポスター発表の区別）は、プログラム編成に際して変更をお願いする場合があります。

講演申込みについて

講演者は炭素材料学会の会員であることが必要です。非会員で講演発表を希望される方は 7月20日まで に本学会入会申し込みを行っていただき、7月21日までに年会費の入金手続きをいただいた方に限り、発表資格を得ることとなります。（期日厳守。学会入会に関する問い合わせは、上記 1.学会事務局まで）。ただし、特別セッション「次元性の拡張による炭素材料の高機能化」で講演される方のみ共催、協賛学会会員でも可とします。

炭素材料学会年会サイト（下記 URL）にアクセスし、受付システムからお申込ください。本年もホームページからの申込とさせていただきます。なお、タイトルや講演概要に上付きや下付きなどの指定がある場合には、登録システム内にて告知されているタグをご参照いただき、案内に従ってタグ指定を行ってください。

炭素材料学会年会サイト：<http://www.tanso.org/contents/event/conf2022/index.html>

- ・ 複数演題の申込および発表が可能です。
- ・ 講演申し込みの際、下記の分野別リストの中から第一希望、第二希望をお選びください。

<分野選択のリスト>

A：特別セッション	H：炭素材料の物性
B：ナノカーボン	I：キャパシタ
C：多孔質炭素	J：二次電池
D：炭素繊維・複合材料	K：燃料電池・電気化学
E：カーボンアロイ・層間化合物	L：生物・医療用カーボン材料
F：炭素化・黒鉛化	M：触媒・吸着材
G：炭素材料の構造解析技術	N：その他（自由記入）

- ・ **講演申し込みの締切りは 8 月 10 日（月）24 時です。締切の延長は行いません。**
- ・ 講演申込受理後、受理通知をメールにてご返信します。届かない場合は、上記 2.の年会ヘルプデスク（tanso-desk@conf.bunken.co.jp）までお問い合わせください。
- ・ 9 月末頃に、年会のプログラム概要をホームページに掲載しますので、お申込をいただきました方は確認をお願いいたします。学会誌「炭素」305 号の会告に年会のプログラムを掲載します。
- ・ 講演要旨の投稿は Web 投稿システムを利用して行っていただきます。炭素材料学会年会サイトから講演要旨テンプレート（A4 版 1 枚）をダウンロードし、原稿を作成の上、同サイトからご投稿ください。
- ・ **原稿投稿締切りは 10 月 11 日（火）15 時です。以降の受け付けは一切行いませんので厳守願います。**

年会事前登録について

年会当日の受付時の混雑を避けるため、事前登録（登録締め切り：11月8日（月））を行っております。

クレジット決済の場合：

クレジットカードでの決済の場合は、年会ウェブ受付を行う際に、決済方法より「クレジットカード決済」を選択してください。登録完了後、登録完了通知が配信されると同時に決済が完了いたします。

郵便振替の場合：

年会HPから、大会参加登録をウェブ受付で行った後、登録完了通知内記載の口座宛に、SAで始まる受付番号と氏名をご入力いただき、郵便局備付の払込取扱票を利用し参加費をお支払ください。

（注意：年会参加の登録をウェブ上で行わず大会参加費のみを支払われた場合、入金確認がきちんと行われぬ可能性があります。必ず年会参加登録をウェブ上で行った後に、参加費をお支払ください。）お1人様で1枚の払込取扱票をご利用ください。郵便振替でのご入金が入金確認の都合上、11月10日（木）までにお振込みとさせていただきます。11月10日（金）以降のお振込みは、受付いたしません。

参加登録証および領収書の発行について

今回大会より参加申込システムにご登録をいただき参加費を納入いただいた方には、システム上で参加登録証および領収書を発行いたします。（なお、郵便振替の場合入金日から3,4日ほど入金確認にお時間がかかります）

システムにログインいただき「参加証・領収書」ボタンから発行していただけます。また、発行した参加登録証及び領収書を印字いただき、参加登録証の部分を切り抜いていただくことで当日参加証としてご利用いただけます。